

事業所名

児童発達支援 TOMO Kids

支援プログラム

作成日

2025 年

9 月

30 日

(別添資料1)

法人（事業所）理念		人と人との繋がりを大切にし、共に支え合い社会に貢献するため、常に意識を高く持ち最高のサービスを提供できるよう日々研鑽を重ねていきます。 「人と人とが繋がり、実が成り、花が咲く」明日へ繋がるサービスをご提供いたします。									
支援方針		療育やリハビリを通して児童発達支援及び放課後等デイサービスの5領域（健康生活、運動感覚、認知行動、言語コミュニケーション、人間関係性・社会性）の視点でプログラムを作成し、一人ひとりに寄り添った支援を目指しています。看護師・理学療法士・作業療法士・保育士も在籍しており、それぞれの視点から多角的にアプローチし支援を行っていきます。子どもたちのしたいこと、ご家族のしてみたいことの思いに寄り添い、一緒に考えて支援していきます。									
営業時間			9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・日々の健康管理と心身の状態変化の観察を行い、必要な支援を行います。 ・食事や排泄等の生活リズムや、身の回りの清潔・更衣などといった基本的な生活習慣の獲得に向けた支援や誘導を行っていきます。 ・1日の流れやスケジュールなどは視覚的な提示を行い、子どもたちに分かりやすく、不安なく過ごすことができるように支援します。									
	運動・感覚	・リズム遊びやボール遊びなどといった全身を使った運動や、寝返り・座る・立ち上がるなどといった日常生活に必要な基本動作能力の獲得に支援を行っていきます。 ・様々な体験機会を通して、触覚・温度覚といった表在感覚、運動覚・振動覚といった深部感覚、姿勢の保持やバランス・運動の滑らかさや力加減などといった固有感覚の刺激を行い生活活動に必要な感覚統合を支援していきます。 ・リハビリの要素を取り入れながら、体のコントロール・姿勢保持・動作能力の向上などを支援していきます。									
	認知・行動	・色や形、数字、音楽など子供たちが遊びや活動を通して視覚的に認知したり、興味関心や概念を身に着けることができるよう支援していきます。 ・時計やタイマーなどを使用し時間や1日の流れを予告することで、時間の見通しをたてる意識付けや行動の切り替えが行えるように支援していきます。 ・制作、絵画、折り紙などといった創作活動による創造性・自己表現などを高められるよう支援をしていきます。									
	言語 コミュニケーション	・絵カードや意思表示カードの活用や、ジェスチャーなどのサインを用いて、言語以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・自分で選択する機会を作り、自分の思いを相手に伝えられる機会を作ります。 ・読み聞かせを通して、物語を通しての感情の理解や表現等の向上を支援していきます。									
	人間関係 社会性	・遊びや活動を通して、自分の気持ちを表現する、指示に従う、助けを求めるなご人に関わる際に必要になる基本的なスキルが身につくことを目指します。 ・集団での活動を通して、ルールや順番を守るなど他者と楽しい時間を過ごせるような関りを支援します。また、遊びの中で物の貸し借りやその交渉、ルールを守ることや友達と遊ぶなど、社会スキルを身に着ける支援を行っていきます。									
家族支援		・連絡帳の活用や送迎時のコミュニケーションを通じて、事業所やご自宅等での様子についての情報共有を行っていきます。 ・必要に応じて面談や参観の機会を作り、ご家族の不安や困りごとへの相談援助を行います。					移行支援		・学校や医療・福祉施設等との情報交換や連携を密に図り、関係各所と包括的な支援が行えるように努めていきます。		
地域支援・地域連携		・地域生活に関する保健・医療・福祉・教育等の関係機関、障害福祉サービス事業所等との情報共有や連携を図り、円滑な支援が提供できるようにしていきます。					職員の質の向上		・定期的な職場内研修の実施や、外部研修に参加しやすい環境を支援します。 ・日々の支援前後やでの情報共有や振り返り、月に1度の定期ミーティング等において、情報共有や振り返り、事例検討等を行っていきます。		
主な行事等		お花見・夏祭り等の季節行事、各種体験活動、親子行事、ハロウィン、クリスマス会、近隣施設・公園へのお出かけ等。									